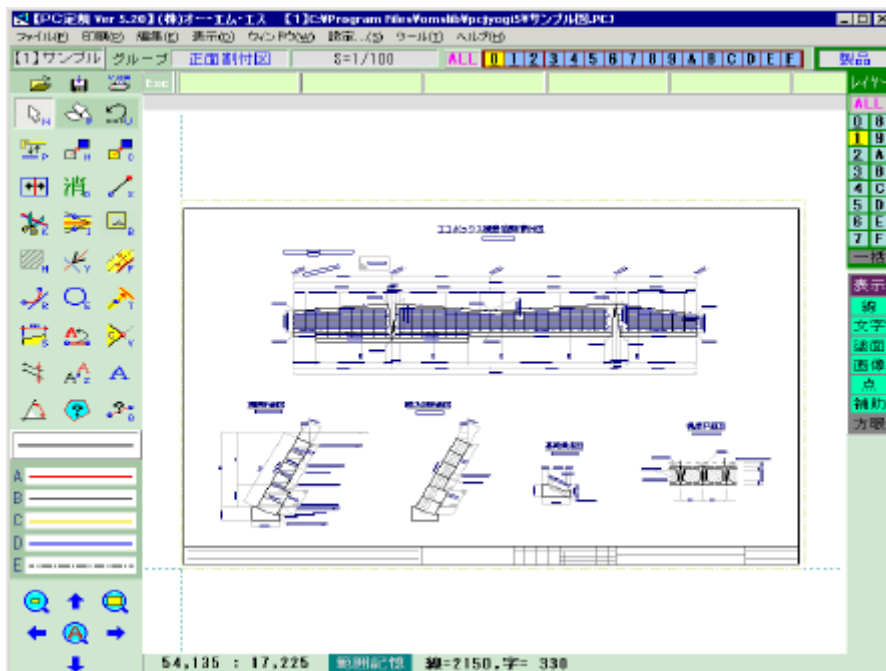


* 基本操作 (図面の表示方法) *



上のサンプル図を開き、基本操作を確認していきます。

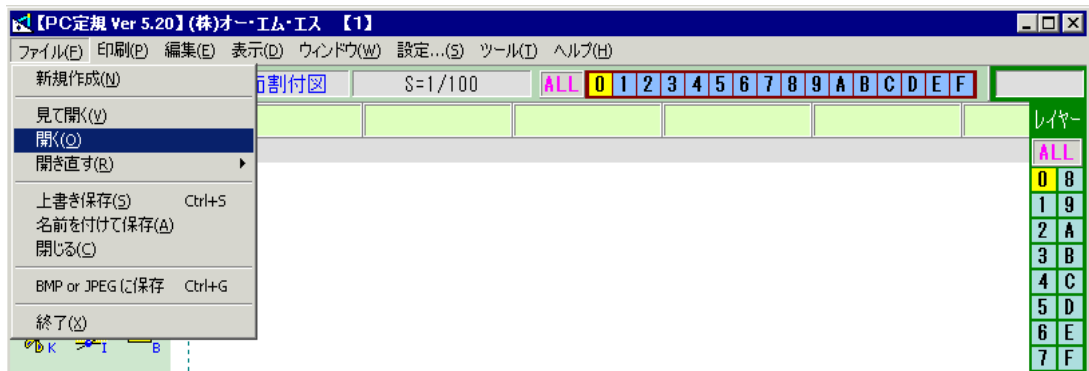
上図は表示上、見えやすくする為に背景色を白にしていますが、標準の黒でも問題はありません。
変更する場合はメニューバー「表示(D)」の「背景を白にする」をクリックして下さい。
(再度「背景を白にする」をクリックすると、黒背景に戻ります。)

「基本操作」では次の操作を行います。

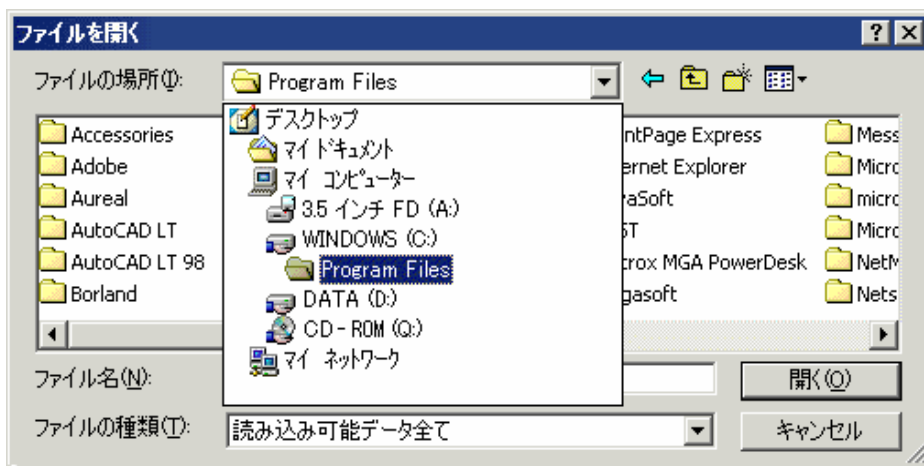
- Step 1 サンプル図を呼び出す
- Step 2 マウス操作 :任意の箇所を拡大する
- Step 3 マウス操作 :図面全体を表示させる
- Step 4 マウス操作 :1つ前の画面表示に戻す
- Step 5 マウス操作 :指定した位置を中央に表示させる
- Step 6 マウス操作 :任意の表示範囲に移動させる
- Step 7 マウス操作 :任意の拡大/縮小表示にする
- Step 8 キー操作 :画面の表示範囲を移動させる

Step 1 サンプル図を呼び出す

- (1) PC定規を立ち上げる。
- (2) 画面上部のメニューバー『ファイル(F)』をクリックした後、『開く(O)』をクリックし、『ファイルを開く』画面を表示させる。

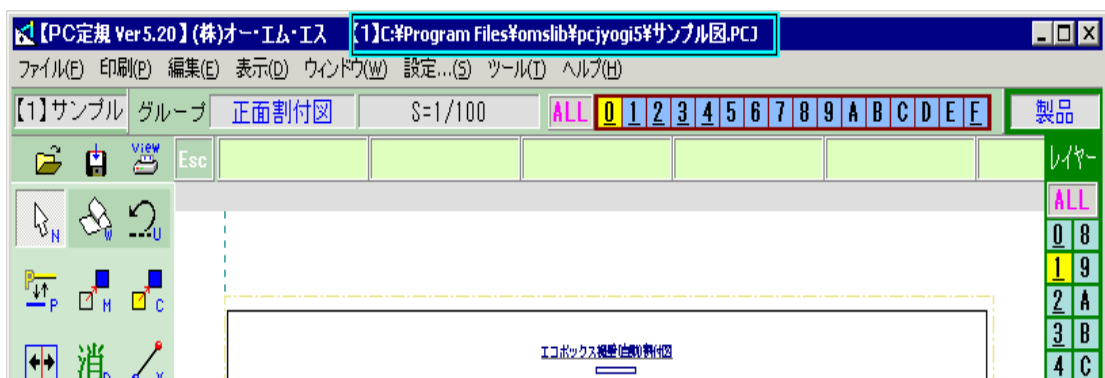


- (3) 『ファイルを開く』画面の上部にある『ファイルの場所 (I)』のドロップダウンリスト(ボタン)をクリックし、『WINDOWS』 『Program Files』 『omslid』 『pcjyogi5』と順番にフォルダを開く。



- (4) 『pcjyogi5』フォルダの中の、『サンプル図 . PCJ』をクリックして選択し、『開く(O)』ボタンをクリックする。

これで、サンプル図が表示される。

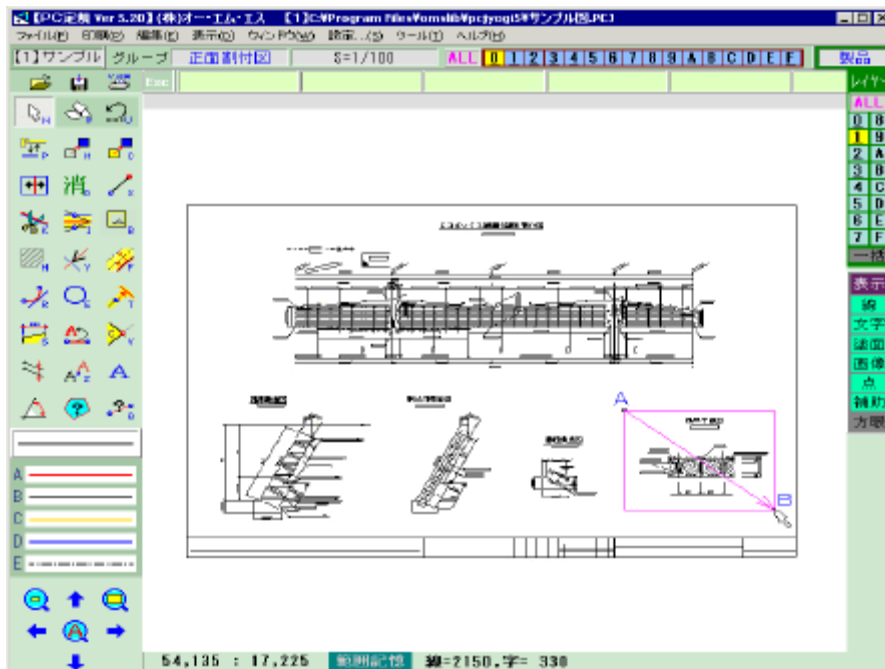


(インストール時の設定のままならば、ファイルのアドレスが「C:\Program Files\omslid\pcjyogi5
¥サンプル図.PCJ」となります。任意のフォルダにインストールした場合は、そこからサンプル図を
呼び出して下さい。)

Step 2 マウス操作 : 任意の箇所を拡大する



- (1) 「Step 1」で開いたサンプル図の右下「標準平面図」を拡大したいので、その図の左上辺りにカーソル(矢印)を移動する。
- (2) マウスの左右ボタンを同時に押しながら、「A」点から**右下**に向けて「標準平面図」を赤枠で囲むようにマウスを動かし、「B」点付近で両指を離す。
これで、「標準平面図」が拡大される。




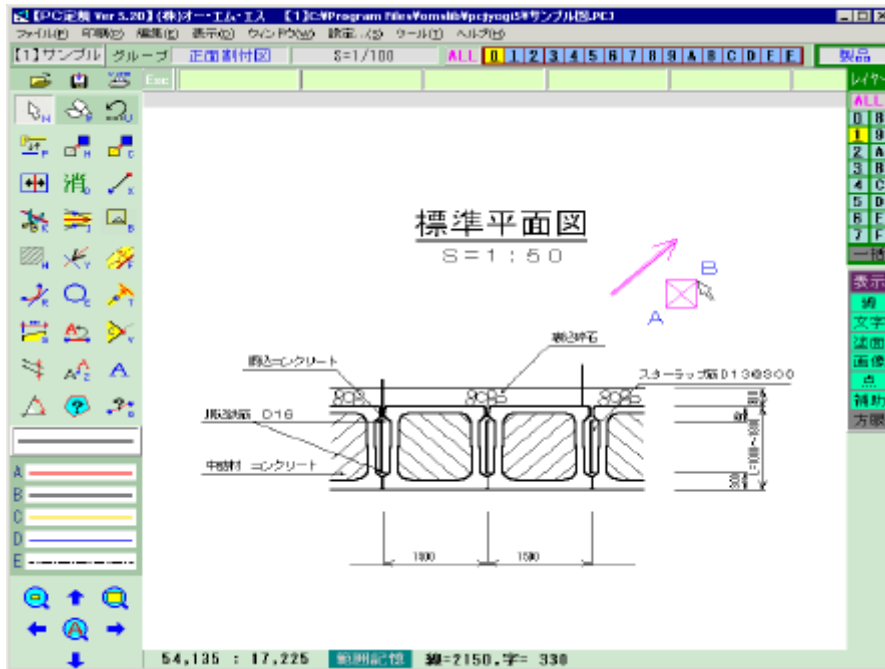
まとめ

- ・ 「拡大」は右下にマウスを移動させる。
- ・ 拡大したい範囲を赤枠内におさめる。

Step 3 マウス操作 : 図面全体を表示させる



- (1) 「Step 2」で拡大した図面の右上辺りにカーソルを移動する。
(ここではカーソル位置を右上にしましたが、本来は図面上ならばどこでも構いません。)
- (2) マウスの左右ボタンを同時に押しながら、「A」点から**右上**に向かってマウスを動かす。
マウスの先に  が表示されたら、「B」点付近で両指を離す。
これで、サンプル図全体が表示される。




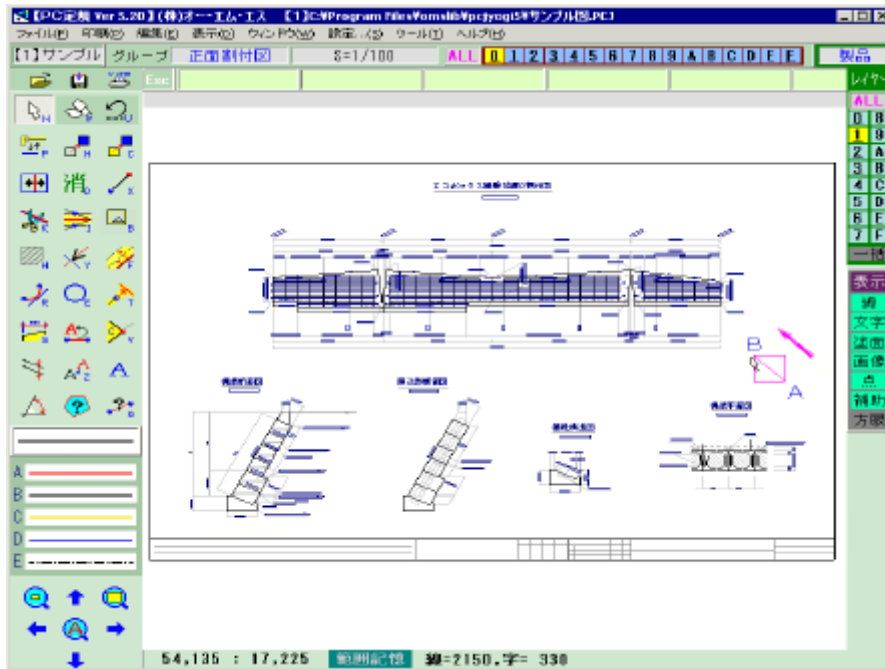
【まとめ】

全体表示」は**右上**にマウスを移動させる。

Step 4 マウス操作 : 1つ前の画面表示に戻す



- (1) 「Step 3」で全体表示された図面の右辺りにカーソルを移動する。
(ここではカーソル位置を右にしましたが、本来は図面上ならばどこでも構いません。)
- (2) マウスの左右ボタンを同時に押しながら、「A」点から**左上**に向かってマウスを動かす。
マウスの先に  が表示されたら、「B」点付近で両指を離す。
これで、1つ前に表示された画面に戻る。



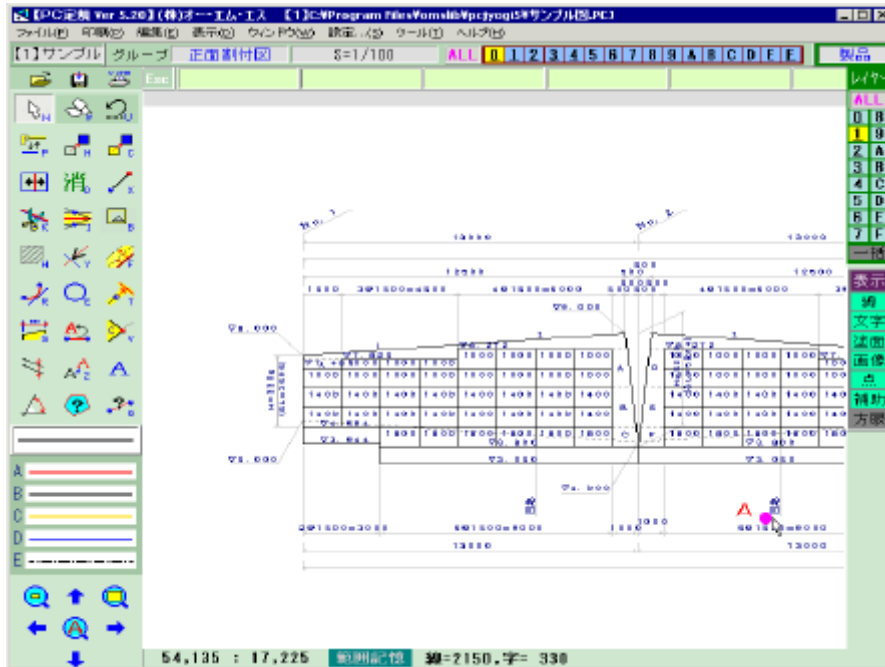
【まとめ】

前表示」は**左上**にマウスを移動させる。

Step 5 マウス操作 : 指定した位置を中央に表示させる



- (1) ここまでの「Step」を参考にして、サンプル図上部にある「割付図」の左 1/4 ほどを拡大表示させる。
- (2) 図面右下の「目地」と書かれた辺りにカーソルを移動する。



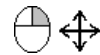
- (3) マウスの左右ボタンを同時に押し、そのままその場で両指を離す。
これで、指定した位置が中央として表示される。



【まとめ】

中央表示はマウスを押して**その場で**離す。

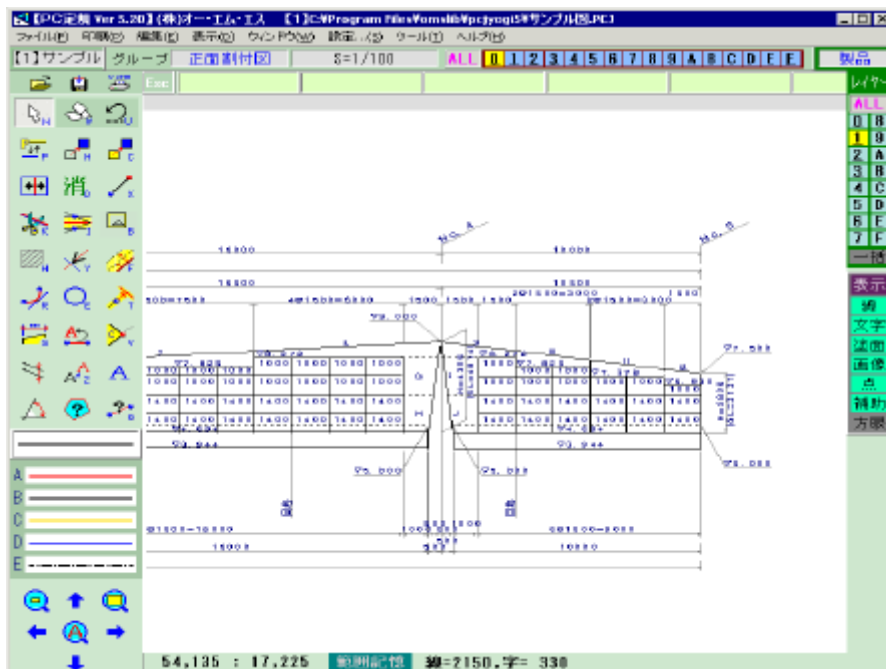
Step 6 マウス操作 : 任意の表示範囲に移動させる



- (1) 「Step 6」で表示させた図面の中央下にカーソルを移動する。
(ここではカーソル位置を中央下にしましたが、本来は図面上ならばどこでも構いません。)
- (2) マウスの右ボタンを押しながら、「A」点から左に向かってマウスを動かし、「B」点付近で右指をマウスから離す。



- (3) 再度、図面の中央下辺りにカーソルを戻し、同様にして図面を動かし「割付図」の右端が画面に表示されるまで移動させる。
これで、任意の位置を表示できる。



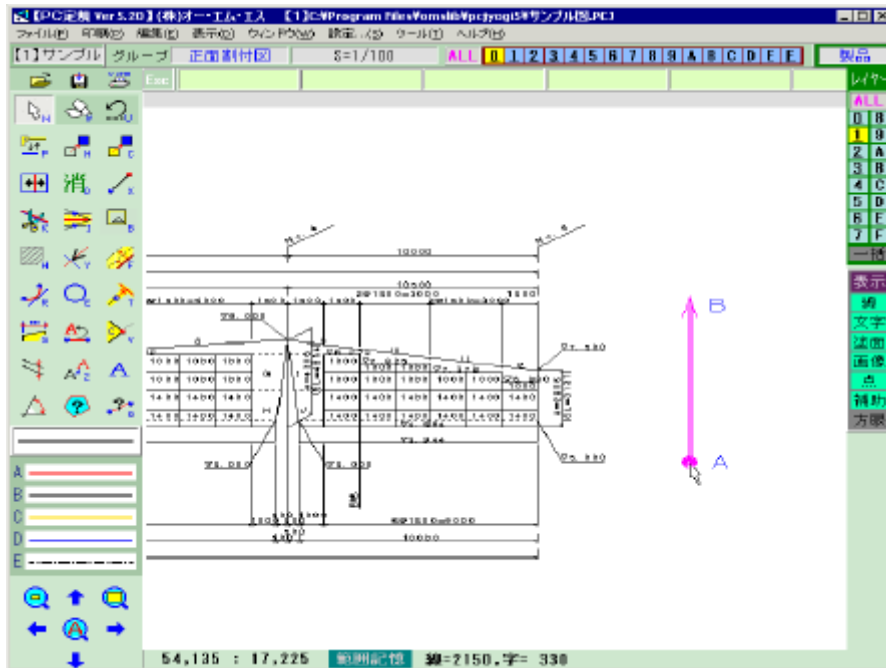
《コンポイントアドバイス》

「Step 6」の右ドラッグでの移動は左右だけでなく、上下や斜めなど自由な方向に図面を移動させ、表示することができます。

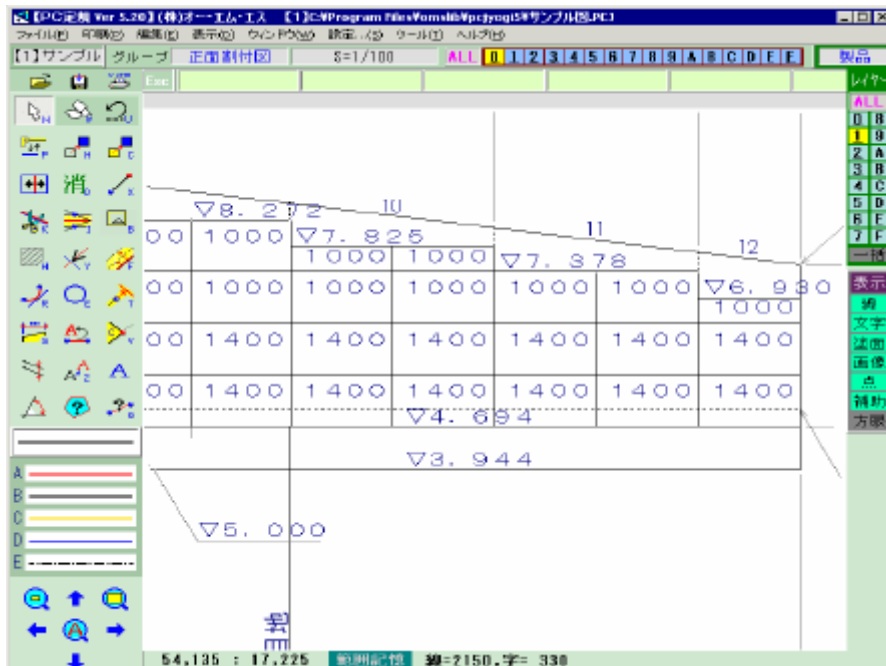
Step 7 マウス操作 : 任意の拡大/縮小表示にする



- (1) 「Step 6」で表示させた図面の右下にカーソルを移動する。
(ここではカーソル位置を右下にしましたが、本来は図面上ならばどこでも構いません。)
- (2) マウスの左ボタンを押しながら、「A」点からまっすぐ上に向かってマウスを動かし、「B」点付近で左指をマウスから離す。



これで、指定した位置が拡大表示される。



《ワンポイントアドバイス》

「Step 7」の左ドラッグでは、上への移動で拡大、下への移動で縮小表示になります。

Step 8 キー操作：図面の表示範囲を移動させる

(1) 矢印キーの操作で図面を移動させる。

[]

図面表示を上を移動させる。

[]

図面表示を下を移動させる。

[]

図面表示を左を移動させる。

[]

図面表示を右を移動させる。

(2) キー操作で図面を拡大、縮小させる。

[Page Up]

図面表示を拡大する。

[Page Down]

図面表示を縮小する。

(3) キー操作で図面を全体を表示させる。

[Home]

図面全体を表示する。

《オンポイントアドバイス》

(1)の矢印キーの操作では、「Ctrl」キーを押しながら、矢印キーを押すとドット単位の細かい移動が出来ます。